

## Vidi250アプリケーションイメージ

この記事では、小中規模の会議室環境でのVidi250の使用例について説明します。これらは、システム内でVidi 250を使用して、UCまたはBYODの両方のセットアップ、あるいは両方の組み合わせをサポートする方法のいくつかを理解するために使用することを目的としています。

Vidi 250は、追加のハードウェアなしでパーソナルオフィスのセットアップで使用することもでき、USB経由でラップトップまたはデスクトップPCに接続して、遠隔の参加者に高品質のオーディオとビデオを提供します。

Vidi 250は、光学系とオンボードマイクアレイの両方を使用して、部屋の他の機器を補完するためにカメラ機能のみが必要な状況では、さまざまな設置を念頭に置いて設計されているため、このリストはすべてを網羅するものではありません。

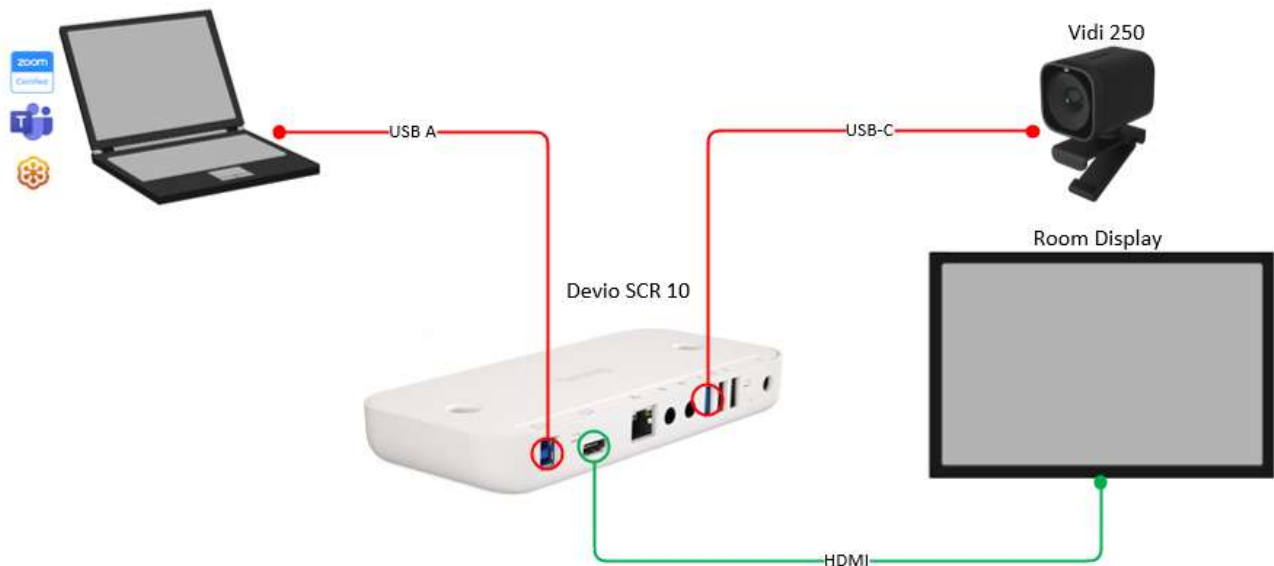
以下の各ユースケースには、機能する機器の概要と、Vidi250がソリューションにどのように適合するかが示されています。

### BYODハドルームアプリケーション

このアプリケーションでは、Vidi250がこのBYODルームのカメラおよびマイクサポートデバイスとして機能しています。

USBを介したラップトップ接続により、DevioSCR-10を介したディスプレイへのDisplayLinkビデオ出力が可能になります。この小さな部屋のアプリケーションでは、オーディオ出力はディスプレイスピーカーを介してサポートされます。

Devio SCR-10には、追加のSBC2サウンドバーをサポートするために使用できる追加のUSBポートがあります。



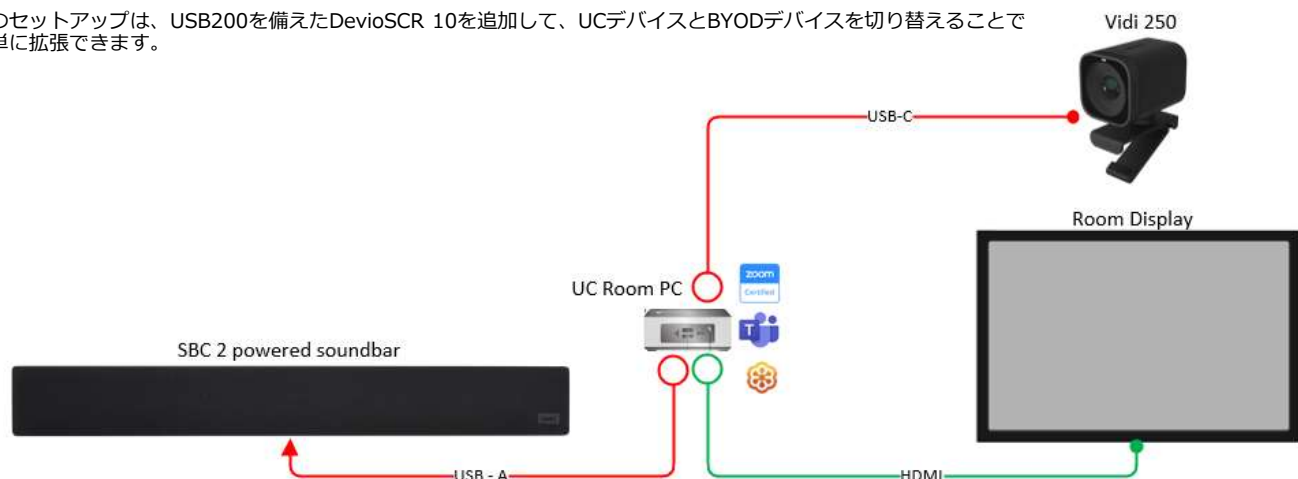
### UCハドルームアプリケーション

このアプリケーションでは、Vidi250はUCアプライアンスPCのカメラおよびマイクサポートデバイスとして機能します。

Vidi250およびSBC2サウンドボードの接続にUCハードウェアで使用可能なポートを使用し、追加のハブデバイスの必要性を排除します。

UC Room PCからのHDMI出力がディスプレイに供給され、SBC2サウンドバーがこの部屋の主要なオーディオ出力デバイスです。

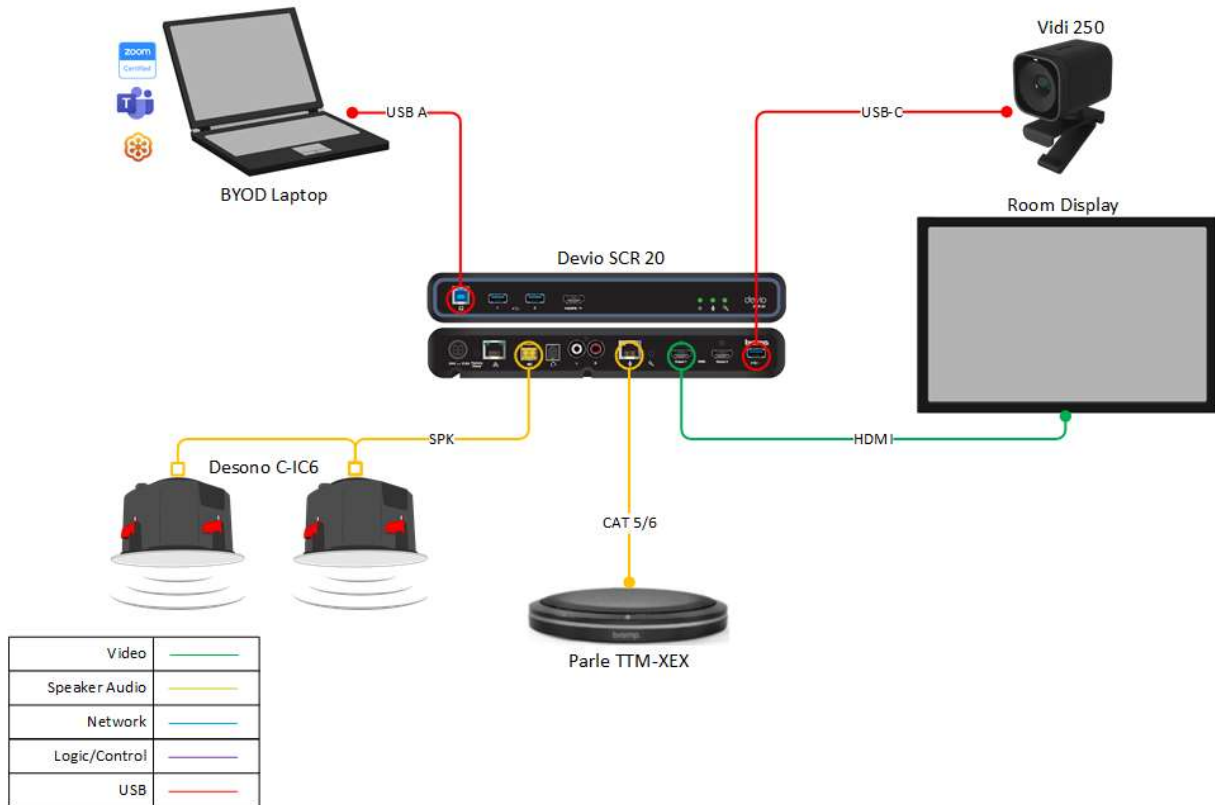
このセットアップは、USB200を備えたDevioSCR 10を追加して、UCデバイスとBYODデバイスを切り替えることで簡単に拡張できます。



## BYODメディアルームアプリケーション

このアプリケーションでは、Vidi250はBYODラップトップのカメラデバイスとして機能します。ParleTTM-XEXテーブルマイクを使用してより広い部屋をサポートします。このセットアップには、DevioSCR-20とDesonoC-IC6シーリングスピーカーが含まれます。

BYOD ラップトップPCは、カメラをVidi 250、オーディオI/OをDevioで認識し、DisplayLinkを使用して映像信号をディスプレイに送信します。



## UCおよびBYODメディアルームアプリケーション

このアプリケーションでは、Vidi250はBYODラップトップまたはUCRoomシステムのカメラデバイスとして機能します。このシステムは、前の例のように、ParleTTM-XEXテーブルマイクを使用しより広い部屋をサポートします。このセットアップには、DevioSCR-20とDesonoC-IC6シーリングスピーカーが含まれます。

BYOD ラップトップPCやUC Room System は、カメラをVidi 250、オーディオI/OデバイスをDevioで認識し、DisplayLinkを使用して出力信号をディスプレイに送信します。USB 200は、デフォルトでUC Room System のUSBデバイスへと自動切り替えるように設定されており、BYODラップトップPCがシステムに接続された場合に選択できます。

